

令和6年10月27日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第4区)

選挙公報

投票日10月27日

福岡県選挙管理委員会

未来につなぐ
先達の想い
日本を故郷を
取り戻す!!



吉松もつあき
56歳

物価高に増税、年金・医療・介護問題、子育て少子化対策、移民政策、憲法改正、外交・安全保障…
このような日本の未来を脅しかねない課題が満ち溢れています。「私たちが生きている今、それは誰かが命がけて守ろうとした未来だった。」タイムスリップをして先の大戦の特攻隊の姿を垣間見たある映画での主人公のセリフです。
私は子供たちの未来を守るために残りの政治生命をかけて戦います。

行政書士

須恵中・福大大濠高 卒業

略歴

昭和43年 糟屋郡須恵町に生まれる
昭和59年 須恵中学校 卒業
昭和62年 福岡大学附属大濠高校 卒業
平成 2年 須恵町消防団 入団 (現在退団)
平成 4年 行政書士事務所 開業

平成15年 福岡県議会議員 当選 (現在に至る)
平成20年 障がい者施設 理事 (現在に至る)
平成20年 更生保護施設 理事 (現在に至る)
令和 2年 第70代福岡県議会 議長



公式ホームページ

あべひろきの掲げる政策

1 政治腐敗を浄化する政治改革

企業団体献金と政策活動費の廃止、文書通信交通滞在費など議員特権の可視化と見直し、あわせて議員定数の大幅な削減・世襲制限を断行します。

3 可処分所得を倍増させる 成長戦略・規制改革

労働市場の流動化、ライドシェアを始めとする既存産業への参入障壁撤廃など、既得権にとらわれない大胆な規制改革で産業を成長させ、給料を飛躍的に伸ばします。

2 医療・年金の適正化による 社会保障の抜本改革

現役世代に不利な制度は徹底的にすべて見直します。高齢者医療制度の適正化による現役世代の社会保険料負担軽減、年金は抜本改革して積立方式または最低所得補償制度を導入します。

4 所得制限のない教育無償化

義務教育に加えて、幼児教育・高校において、所得制限のない完全無償化を実現します。また、大学・大学院などの改革と合わせて、教育の全過程の無償化を目指します。

「身を切る改革」実行中!

「身を切る改革」とは、政治家が身分や待遇にとらわれず先頭に立ち、既得権に切り込んで政策を実現する、日本維新の会の根幹となる姿勢のひとつです。古い体制を打破して新しい方針を築くには、行政の機能と課題を理解している職員の支持と協力が欠かせません。政治家が指示を出すだけでは効果的な改革は生まれません。

日本維新の会の「身を切る改革」の精神こそが、日本の明るい未来を切り開く鍵であると信じています。そのような「身を切る改革」の活動の一環として、日本維新の国会議員団は、今年4月に、能登半島地震と台湾で発生した花蓮地震への支援を行いました。また全国の地方議員においても同様に、身を切る改革を実行しています。

私も応援しています!

日本維新の会共同代表 / 吉村洋文

比例代表は「日本維新の会」とお書きください。
<https://o-ishin.jp/>



あべひろき プロフィール

- 昭和36年12月15日 福津市在自生まれ
- 衆議院 法務委員会・原子力問題調査特別委員会委員
- 医師・医学博士
- 津屋崎町長(1期4年)
- 福岡県議会議員(3期10年)
- 光明幼稚園・津屋崎小学校・福岡中学校
- 福岡高等学校32回卒業 同窓会顧問
- 熊本大学医学部・大学院卒業 現同窓会幹事
- ウィーン大学研究所留学
- 熊本県庁・福岡県粕屋保健所
- 厚生省 精神保健福祉課 課長補佐・障がい福祉課専門官
- 河野病院 元院長
- 宗像地区ソフトボール協会 会長
- 宗像交通安全協会 元会長
- 日本将棋連盟福岡県 元会長
- 障がい者就労支援施設 理事長



前衆議院議員
あべひろき
日本維新の会公認

日本をなめるな!



上がる物価と税金、上がらない給料と気分。もう先進国と名乗れない経済の低迷。世界に誇るべき技術力を持つ日本中小企業の衰退。自分たちの利益と保身にしか興味がない政治家の劣化。真実を報道しないマスコミ。止まらぬ少子化、消えゆく地方。輸入頼みの日本の食卓。後回しにされる環境保護。解決しないエネルギー問題。いじめや自殺が絶えない学校や会社。子供も大人もどんどん生きにくくなる社会。こうした日本の弱体化を待っていたかのように、土地もインフラも企業も外国資本に買われ、大量の移民が流入する。このままでは日本が日本でなくなる。もう見過ごしてなんてられない。

私たちはまだやれる。日本の未来を諦めない。

参政党公約2024

3つの決意と7つの行動 38歳



特設サイトで公約をチェック!

決意 **1** 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

行動 **1** 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

行動 **2** 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

決意 **2** 失われる日本の食と健康を護り抜く。

行動 **3** 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

行動 **4** ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

決意 **3** 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

行動 **5** 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

行動 **6** 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。

行動 **7** 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。

ゆきひら佳弘
プロフィール

福岡県豊前市出身、同県小郡市在住。大学卒業後、大牟田税務署、財務省主税局、筑紫税務署、香椎税務署で、所得税を中心とした税務行政に約13年間従事。税務署勤務の経験を活かして減税と積極財政の重要性を訴え、日本経済の復活を目指す!



参政党

SANSEITO

比例も参政党へ

参政党公認
ゆきひら佳弘
よしひろ

金権裏金政治を一掃し わたしは走る 今度こそ政治を私たちの手に!

女性の声を国会へ



子どもたちに誇れる
社会をつなぎたい

比例区は社民党

【プロフィール】
社民党福岡県連合副代表 そう あきこ (宗 晶子)
1971年生まれ(53歳) 家族:夫、子ども3人、夫の母
1991年 梅光女学院大短大部卒業、地方銀行に就職
2015年 築上町議会議員選挙当選、2019年2期目当選
2013年 ホームヘルパー2級取得
経歴:小学校PTA会長、築上町男女共同参画ネット代表、福岡県男女共同参画推進連絡協議会(ふくおかみらいねっと)会長
その他:読み聞かせグループを立ち上げ、幼保・小学校等で活動中
手芸、英会話

1. 「政治とカネ」問題を徹底追求し、本気の政治改革を!

・政治資金規正法改正は抜け穴だらけに終わりました。政治資金パーティーを全面禁止し、「裏金」の温床を無くします。

2. 物価高からの生活再建を!

・消費税を当面ゼロにします。その財源は大企業がため込んだ550兆円を超える内部留保(利益剰余金)への臨時課税でまかないます。

3. 人口減少時代一本気の少子化対策を!

・結婚できる賃金とくらしが一番。非正規雇用の正規職への転換を促進し、雇用の安定を実現します。
・高等教育までの教育費を無償化し、奨学金は給付型奨学金を原則とします。

4. 地震大国に原発はいらない!
地方再生と防災対策に全力

・脱原発をすすめます。とりわけ稼働40年超の老朽原発の再稼働は認めません。2050年までに温室効果ガス排出ゼロと自然エネルギー100%を達成します。
・災害の復旧・復興を急ぎ、防災への情報発信、インフラ整備を進めます。

5. ジェンダー平等・多様性社会の実現!

・男女の賃金格差是正。クオータ制度導入など女性の政治参画を推進します。女性への暴力を根絶し、すべての女性の権利が尊重され安心・自立して暮らせる社会をめざします。

6. 沖縄・日本を再び戦場にさせない!
憲法を活かす政治を

・防衛費5年で43兆円への軍拡増税や、敵基地攻撃能力保有、武器輸出など防衛力大増強に断固反対します。
・憲法の改悪には絶対反対。平和憲法をくらしに活かす政治を実現します。

そうあきこは、全力で取り組みます。



そうあきこ

衆議院議員候補
社民党公認

(53歳)

令和6年10月27日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第4区)

選挙公報

投票日10月27日

福岡県選挙管理委員会

ダイナミックで効果的な経済政策で 日本の活力を取り戻す

成長局面に入った日本経済を政府主導で引っ張り、日本の稼ぐ力を本物にします。イノベーションの創出や、設備投資の誘発、賃上げ政策の継続、価格転嫁対策を引き続き力強く進めます。

世界に誇る「医療・年金・介護」制度を堅持し 持続可能で豊かな福祉国家を追求する

高齢者が不安に陥ることのない優しい福祉社会をつくるための「世界一の社会保障制度」を守り抜きます。
物価変動等に対応できる財政措置や、福祉現場における人手不足解決に向けた様々な施策等で福祉への安心を導きます。

教育現場の改善による将来の日本を担う人材づくり

人材こそが国力の源泉!ダイナミックな社会変化に対応するため、教員の待遇改善等、学校を支える人材の質と量の向上に務め、将来の日本を担う人材を育てるための教育に力を注ぎます。

平和を守り、国を守るための国家基本政策の充実

憲法改正は国民自らが成し得なければいけない最重要事項です。
国会での堂々巡りの議論を打ち切り、国民に判断を委ねるべきと考えます。
また、「平和を守り続ける」という政治の最も大切な責任を果たすための安全保障体制を充実させると同時に、農業政策の充実によって食料の安全保障政策にも最重要課題で取り組みます。

大学卒業後、代議士秘書として住み込み書生生活を始めて以来、政治一筋40年。おかげさまで福岡4区より衆議院議員として4期12年に渡り国政で仕事をさせていただきました。これからもがんばります!

未来志向。



宮内ひでき

自民党公認 公明党推薦 農政連推薦

4期12年の歩み

- 2012年 衆議院議員選挙初当選
- 2015年 国土交通大臣政務官 就任
- 2017年 自由民主党副幹事長 就任
- 2020年 農林水産副大臣 就任
- 2021年 衆議院文部科学委員長 就任
- 2023年 自由民主党 経済産業部会長

手取りを増やす。

消費税・所得税減税

社会保険料負担軽減

電気・ガソリン値下げ



現場主義! で政治を前へ

対決より解決でクリーンな政治を

- お金のかからない選挙で、誰もがチャレンジできることを証明します。
- 第三者機関設置、デジタル化で政治資金の透明性を高めます。

ベッドタウンからライフタウンへ

- 世界遺産を活用した地域ブランディング。住環境、交通インフラ整備。
- 北九州・福岡大都市圏のハブとして地元自治体間の連携強化。
- 児童手当や奨学金など、子育て・教育政策の所得制限撤廃。
- 教育国債の発行で教育予算を倍増し、出産・子育て・教育にお金がかからない国に。
- 給食・教材費等、高校までの教育を完全無償化。

手取りを上げる! 年金が上がる!

- 経済政策は積極財政推進。10万円のインフレ手当一律給付。
- 消費税を一律5%に減税、インボイスは廃止。
- トリガー一条項凍結解除でガソリン値下げ。
- 再エネ賦課金徴収停止で電気代値下げ。
- 所得税減税、現役世代の社会保険料負担軽減で手取りを増やします。



▲公式LINE

許斐亮太郎

このみ・りょうたろう

1974(昭和49)年生まれ
博多東幼稚園(新宮町)
香住丘小学校、香椎第三中学校

福岡高校(高44回卒)

東北大農学部卒業
大学院修了

NHK
報道カメラマン
勤続25年

1999年日本放送協会(NHK)入局
現在、国民民主党福岡4区総支部長

政治担当カメラマン&デスクとして国会や官邸など、政治の中枢を見てきました!

このみ亮太郎

国民民主党公認

比例は 国民民主党 この身を捧ぐ このみ亮太郎 へ希望の一票を!

投票日10月27日

◇ 投票の順序

- ① 小選挙区 ② 比例代表 の順で投票します。
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

◇ 投票用紙の記入の仕方

小選挙区は **候補者名** を、

比例代表は **政党名** を記入します。

◇ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

(ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合もありますので、
市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。)

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。